

街角スケッチ

あなたが写っていたらご連絡ください。
写真を差し上げます。
広報広聴課 ☎22-8112

丸山氏の話に聞き入る児童たち



市民との交流エピソードを紙芝居を使って紹介



子どもたちによる「田植え儀式」



福の種をまく福男が登場



命の大切さを学ぶ

2月18日 人道の港講座

人道の港の歴史について知ってもらおうと、敦賀北小学校の6年1組で「人道の港講座」が行われました。この日は、人道の港 敦賀ムゼウムでボランティアガイドをしている林利夫氏と丸山誠氏が講師となり、児童32人に紙芝居を使ってユダヤ人難民上陸時のエピソードを紹介。講座を受けた児童は、「ピザの発行は、人のためにした行動で、いいことだと思う。自分も、人のためにできることをしたい」と、話しました。

ゲームでゴミの分別を学びます



車いすを渡す生徒たち



講師の説明を聞く参加者



ニカラグアでの活動について笑顔で話す林さん



学んで実践エコライフ

2月26・27日 つるが環境フェア

市民に環境への意識を高めてもらおうと「つるが環境フェア」がきらめきみなと館で開催されました。会場では、企業・団体による環境活動の紹介や環境に関するゲーム、古本やおもちゃの交換会などが行われ、環境保全やエコ活動の必要性を呼びかけました。また、小中学生が製作した壁新聞、ポスター、標語が張り出され、力作揃いの作品に多くの人が足を止めて作品に見入っていました。



みんなで集めたよ

2月23日 沓見小学校が車いすを寄付

沓見小学校が、アルミ缶回収で購入した車いす4台を市社会福祉協議会に寄付しました。この活動は平成11年から毎年行っており、寄付した車いすは合計31台。今年も児童たちが地区を回って、1,720キロのアルミ缶を回収して現金にし、車いすを購入しました。運営委員の児童は、「家族や地域の協力で、アルミ缶を回収できました。大事に使ってほしいです」と話していました。



高齢者の権利を守るには

2月18日 成年後見制度に関する研修会

認知症など的高齢者を、生活上の不安やトラブルなどから守るために有効な「成年後見制度」について知ってもらおうと、敦賀市高齢者権利擁護連絡協議会が、あいあいプラザで研修会を開催しました。参加者は、民生委員や老人クラブ家庭相談員、ケアマネジャーなど約120人。制度の概要や利用方法などをまとめたDVDを視聴した後、福井家庭裁判所の主任調査官が講義を行いました。参加者は、真剣な面持ちで説明に聞き入っていました。



海外で確かな成果

2月3日 青年海外協力隊帰国報告

青年海外協力隊としてボランティアに参加していた林由奈さんが帰国し、市長に報告を行いました。林さんは、中米のニカラグアで、作業療法士としてリハビリ活動や現地職員の指導などに当たってきました。市長に約2年半の活動について尋ねられると、「価値観の違いなどがあり、最初はとてもつらくて難しかった。でも、今では忘れられない経験になった」と話しました。